

2021年度 事業報告

【概 括】

2021年度は、新型コロナウイルスの影響により、昨年度に引き続き法人運営や各事業の実施に影響がありましたが、出来る限りの感染防止対策を講じながら活動を行ってまいりました。

一方で、外部からの研修や出前講座の講師派遣の依頼はコロナ感染拡大以前に戻り、少しずつですが、関係機関、関係団体等とのつながりの機会が増えてきたと感じています。

また、法人内においても職員で工夫しながら職員研修を実施したり、職員の親睦の機会を作ることができました。

2021年度は次の3項目

1. 本人の思い（意思）を大切にす権利擁護支援に取り組みます。
2. 成年後見制度利用促進（権利擁護支援の促進）の内容が充実したものとなるよう行政に積極的に関わっていきます。
3. 日頃の支援の振り返りを行い、改善のための体制づくりを検討します。

を重点項目として掲げ、事業に取り組みました。

重点項目 1

職場内で意思決定支援研修を実施して、職員一人一人が、常に本人の思いを大切にすよう意識して業務にあたりました。後見業務においては、本人を中心に関係機関とのチームワークを大事に、支援者と十分に相談しながら支援を心掛けました。また、他の支援者、関係機関と「集う」、「つながる」、「巻き込む」ことを意識して、地域ケア会議への出席や出前講座等の講師派遣にも積極的に対応しました。

重点項目 2

県内においては権利擁護支援や成年後見利用促進に係る取り組みを推進する市町の支援を目的として、市町や県内の関係団体と連絡会議を開催し、現状や課題を共有しました。

また大津市では、大津市の成年後見利用促進基本計画の策定に向けて、あらゆる場面で行政へ提言などの働きかけを行いました。その結果、本計画において利用促進の中心的な役割を担う機関（中核機関）として権利擁護サポートセンターが位置づけられることが明記されました。

重点項目 3

第三者委員体制づくりのプロジェクトチームを立ち上げ、まず、法人内の苦情解決体制づくりに着手しました。その結果、苦情解決対応における個々の役割を明確にし、苦情受付票などのツールを作成、活用することができました。第三者による外部委員の設置には至りませんでした。まずは職員全体で苦情に至った要因分析と再発防止に向けて共有し、しっかりと対応する体制を整えました。

【事業報告】

1. 本部

(1) 高齢者虐待・成年後見相談事業

定款：保健・福祉・医療に関する総合相談事業

滋賀県受託：滋賀県高齢者権利擁護支援センター運営事業

県内の地域包括支援センター、各市町の高齢者保健福祉担当課などからの成年後見制度・高齢者虐待についての相談に応じ、専門的・技術的助言を行い、相談件数は34件でした。

表1【年度別実相談件数推移】平成17～2021年度 (件)

年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
県事業	—	91	70	65	93	68	64	39	39	19	33	22	30	21
年度	2019	2020	2021											
県事業	15	18	34											

表2【月別延べ相談対応件数推移】2021年度 (件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
県事業	1	5	3	1	3	2	2	3	3	3	5	3	34

(2) 法人後見事業

定款：権利擁護、成年後見に関する事務の提供

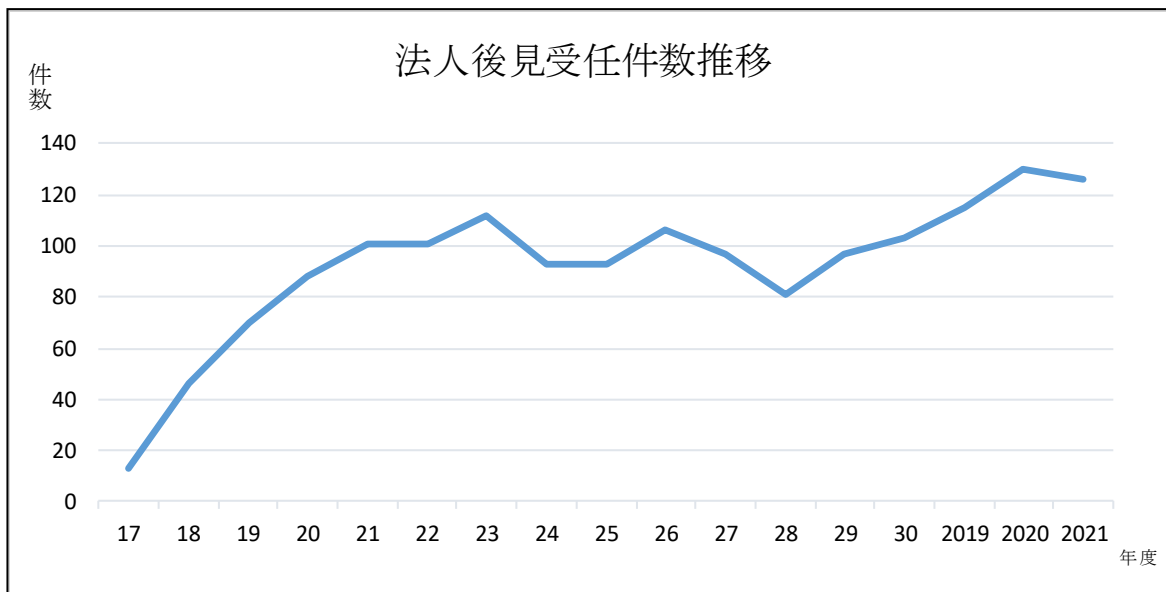
2021年度は相談員：3名（所長含む）、後見活動員：5名で担当しました。新たな受任は支援困難ケースが続いたことから、新規受任の件数を抑えて、主に法人全体で日頃の後見業務の振り返りと改善のための体制づくりに注力しました。その結果、新規受任件数は8件増に留まり、死亡等の終了件数12件でした。2021年度末受任件数は126件となり、前年と比較すると年度末受任件数は4名減少になりました。

表3【後見等受任・終了件数推移】平成17～2021年度 (件)

年度	後見		保佐		補助		合計		年度末受任件数
	受任	終了	受任	終了	受任	終了	受任	終了	
17	10	0	2	0	1	0	13	0	13
18	30	2	4	1	2	0	36	3	46
19	19	6	9	1	3	0	31	7	70
20	20	5	4	2	2	1	26	8	88
21	17	9	5	2	3	1	25	12	101
22	8	8	2	1	1	2	11	11	101
23	13	5	2	2	4	1	19	8	112
24	2	19	0	2	0	0	2	21	93

25	3	5	1	2	3	0	7	7	93
26	10	6	5	0	7	3	22	9	106
27	2	11	2	3	3	2	7	16	97
28	0	10	1	5	0	2	1	17	81
29	12	8	7	1	6	1	25	10	96
30	9	10	8	2	2	1	19	13	102
2019	8	6	9	0	3	1	20	7	115
2020	12	5	9	1	2	2	23	8	130
2021	1	6	5	4	2	2	8	12	126
累計	176	121	75	29	44	19	295	169	
現在受任件数	55		46		25		126		

図1【法人後見受任件数推移】 平成17～2021年度



(3) 高齢者虐待問題研修会

定款：権利擁護、成年後見制度に関する研修事業

滋賀県受託：滋賀県高齢者権利擁護支援センター運営事業

県内の地域包括支援センターや管理職を交えた市町担当課の職員を対象として、高齢者虐待防止法（養護者）の確認、市町の責務の確認と虐待対応のポイント、帳票作成の要点を習得することを目的とした研修を実施しました。尚、新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点から、参加人数は各市町1～2名に限定し、1日目はオンラインで、2日目は集合研修で実施しました。

【実施日】 2021年7月20日(火) 10:00～15:30

2021年7月21日(水) 10:00～15:30

- 【実施場所】 1日目 オンライン研修 (Zoom)
2日目 大津合同庁舎 7階 7B 会議室
- 【内 容】 ・虐待防止法の流れと役割の確認
・事例を通して虐待対応のポイントを学ぶ
- 【講 師】 今井 昭二 氏 (京都府障害者・高齢者権利擁護支援センター)
- 【参加者数】 1日目 69名
2日目 19名

(4) 高齢者虐待防止シンポジウム等 定款：権利擁護、成年後見制度に関する普及・啓発事業

滋賀県受託：滋賀県高齢者権利擁護支援センター運営事業

県民や保健福祉関係職員、施設従事者を対象として、高齢者虐待についての問題意識を喚起していくため、8050問題を入り口として、複合的な問題を抱える家族への支援をテーマに講演会を実施しました。今年度は新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点からオンライン形式とし、開催後1ヶ月間、当法人のホームページ上で動画配信しました。

- 【実施日】 2021年11月29日(火) 13:30~15:00
- 【実施場所】 オンライン研修 (Zoom)
- 【内 容】
講 演： 8050問題から考える 複合的な問題を抱える家族への支援
講 師： 綾部 貴子 氏 (梅花女子大学 口腔保健学科 准教授)
- 【参加者数】 76名
- 【動画視聴回数】 77回

(5) 成年後見制度実践研修会 定款：権利擁護、成年後見制度に関する普及・啓発事業

滋賀県受託：滋賀県障害者権利擁護支援事業

県内の障害者を主とする市町村長申立に従事する市町職員、県内の権利擁護センター職員等を対象に、必要とされる知識や技能の習得を目的とした研修を実施しました。新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点から、オンライン形式としました。

また、講義の内容を録画しDVDにして、希望する市町に貸出しを行いました。

- 【実施日】 2021年10月7日(木) 13:30~16:30
- 【実施場所】 オンライン研修 (Zoom)
- 【内 容】 ・市町村申立の意義
・申立ての際の留意点
・申立ての流れと実践
- 【講 師】 松村 みなみ 氏 (大津家庭裁判所)
竹下 育男 氏 (せせらぎ法律事務所)
桐高 とよみ 氏 (NPO法人甲賀・湖南成年後見センターぱんじー)

西川 孝史 氏 (高島市障がい福祉課)

永井 景子 氏 (滋賀県障害福祉課)

【参加者数】 12市町 32名

(6) 講師・講演等 定款：権利擁護、成年後見制度に関する普及・啓発事業

滋賀県受託：滋賀県高齢者権利擁護支援センター運営事業

滋賀県障害者権利擁護支援事業

県内外の関係機関、行政からの以下の要請を受け、講師を派遣しました。

月日	主催	テーマ
5/17 (月)	滋賀県障害福祉課	市町行政職員向け障害者虐待防止研修①
5/24 (月)	滋賀県障害福祉課	市町行政職員向け障害者虐待防止研修②
6/21 (月)	草津市 (放課後デイサービス事業所・こころね)	障害者虐待防止研修
7/7 (水)	高島市 (社福ゆたか会 6 事業所)	施設職員向け虐待防止研修①
8/19 (木)	滋賀県 (政策研修センター)	人権研修指導者養成研修
8/27 (金)	高島市 (社福ゆたか会 6 事業所)	施設職員向け虐待防止研修②
9/17 (金)	滋賀県 (県社協福祉研修センター)	権利擁護推進員養成研修①
10/6 (水)	高島市地域包括支援課	地域包括職員権利擁護スキルアップ研修①
10/25 (月)	滋賀県高次脳機能障害支援センター(3センター)	成年後見制度・権利擁護支援について
11/19 (金)	長浜市 (特別養護老人ホーム姉川の里)	職員向け虐待防止研修①
11/26 (金)	長浜市 (特別養護老人ホーム姉川の里)	職員向け虐待防止研修②
12/10 (金)	高島市障がい者自立支援協議会 権利擁護部会	障害者施設従事者による障害者虐待防止にかか る意見交換会
12/14 (火)	長浜市高齢福祉介護課	居宅介護支援事業所虐待予防研修【リモート】
12/22 (水)	滋賀県 (県社協福祉研修センター)	権利擁護推進員養成研修②
1/24 (月)	長浜市高齢福祉介護課	地域包括職員研修 (養護者支援)【リモート】
1/28 (金)	彦根市 (就労移行支援事業所・じょぶりード)	障害者虐待防止研修①
2/25 (金)	彦根市 (就労移行支援事業所・じょぶりード)	障害者虐待防止研修②
3/22 (火)	高島市地域包括支援課	地域包括職員権利擁護スキルアップ研修②

(7) ネットワーク構築等支援事業 定款：その他の権利擁護事業等 (権利擁護・成年後見に関する関連事業)

滋賀県受託：滋賀県高齢者権利擁護支援センター運営事業

滋賀県障害者権利擁護支援事業

【権利擁護支援・成年後見制度利用促進連絡会議】

高齢者や障害者の権利擁護支援や成年後見制度利用促進に係る取組みを推進するため、関係団体における権利擁護支援等に係る現状や課題について情報交換や意見交換をおこなう連絡会議を開催しました。

(第1回)

【実施日】 2021年6月9日(水) 14:00~16:05

- 【実施場所】 滋賀県大津合同庁舎 7階 7B 会議室
- 【内 容】 市町における成年後見制度利用促進に係る取組状況について
成年後見人等の担い手の確保について
- 【出席者数】 18名
(第2回)
- 【実施日】 2021年10月20日(水) 10:00～12:00
- 【実施場所】 滋賀県庁北新館 5階 5B 会議室
- 【内 容】 各市町の成年後見制度利用促進に係る取組や相談窓口の広報・啓発
のあり方
高齢者や障害者等に対する意思決定支援のあり方
- 【出席者数】 22名

(8) 成年後見利用促進連携・相談体制整備事業

定款：その他の権利擁護事業等（権利擁護・成年後見に関する関連事業）

滋賀県受託：滋賀県高齢者権利擁護支援センター運営事業

市町等の希望に応じて、市町等における成年後見制度利用促進や権利擁護支援に係る取組みに対する相談対応を行いました。

- 【名 称】 2021年度第4回彦愛犬権利擁護サポートセンター運営担当者会議
- 【開催日】 2021年8月27日(金) 13:30～15:00
- 【開催方法】 Zoom 開催
- 【参加者】 彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町、彦愛犬権利擁護サポートセンター
- 【内 容】
- ・彦愛犬権利擁護サポートセンター出前講座受付票について
 - ・虐待予防啓発講座、成年後見制度啓発講座の開催方法の変更について
 - ・彦愛犬権利擁護サポートセンター運営担当者会議設置要綱について
 - ・1市4町の後見報酬の助成制度について

(9) 大津市高齢者虐待対応指導事業

定款：その他の権利擁護事業等（権利擁護・成年後見に関する関連事業）

大津市受託：大津市高齢者虐待対応指導事業

高齢者虐待ケースを検討する高齢者虐待対応検討会（主催：大津市、8回開催）に弁護士とあさがお職員が出席し、市職員に被虐待者、虐待者への対応方法、虐待対応へのアドバイスを行いました。

また、1月に大津市及び地域包括支援センター職員を対象とした虐待対応についての研修会を実施しました。

表6【月別新規相談件数推移】

2021年度

(件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
高齢	23	23	28	22	20	22	24	25	13	23	22	33	278
障害	9	8	8	14	6	12	12	3	7	10	8	10	107
不明等	2	2	1	1	4	4	2	2	0	1	0	0	19
合計	34	33	37	37	30	38	38	30	20	34	30	43	404

(2) 啓発・育成事業

定款：権利擁護、成年後見制度に関する普及・啓発事業

各機関・団体からの依頼を受け、次の啓発・育成事業を実施しました。

月日	主催・対象	テーマ
5/17 (月)	あんしん長寿相談所新人職員向け研修	高齢者の権利擁護・成年後見について
		高齢者虐待対応について
9/6 (月)	地域ケア会議 堅田包括あんしん長寿相談所	権利擁護相談助言
9/17 (金)	地域ケア会議 和邇包括あんしん長寿相談所	権利擁護相談助言
9/22 (水)	地域ケア会議 比叡あんしん長寿相談所	権利擁護相談助言
9/27 (月)	市高齢者虐待予防研修(事業所向け)講師	高齢者虐待対応について
10/4 (月)	地域ケア会議 膳所あんしん長寿相談所	権利擁護相談助言
10/15 (金)	人権擁護委員研修会	高齢者の権利擁護・虐待について
11/15 (月)	事業所内研修(訪問介護ともに)	高齢者・障害者の虐待防止について
11/19 (金)	社会福祉士実習生(あんしん長寿相談所)研修	権利擁護・成年後見制度について
12/14 (火)	地域ケア会議 膳所あんしん長寿相談所	身寄りのいない高齢者について
12/17 (金)	市地域ケア会議 医療・介護連携部会	身寄りのいない方への支援について
12/27 (月)	地域ケア会議 晴嵐あんしん長寿相談所	権利擁護相談助言
1/11 (火)	地域ケア会議 瀬田あんしん長寿相談所	高齢者虐待の予防について
2/16 (水)	障害者自立支援協議会 権利擁護部会	後見人の不適切事案について
2/18 (金)	地域ケア会議 堅田あんしん長寿相談所	9070 親子への地域の関りについて
3/11 (金)	研修会(仰木の里民生委員)	成年後見制度について

(3) 大津市権利擁護サポートセンター運営委員会

定款：その他の権利擁護事業等(権利擁護・成年後見に関する関連事業)

センター業務の実施状況を共有しつつ、センターが有すべき機能や、権利擁護・成年後見制度を安定的に実施するために必要な組織体制の構築等について検討しました。

	月日	会場
第1回	10月13日(水)	オンライン
第2回	12月13日(月)	長等コミュニティセンター2階会議室
第3回	2月2日(水)	オンライン

【委員】

- ・ 専門職関係：弁護士、司法書士、社会福祉士
- ・ 地域福祉関係：大津市社会福祉協議会
- ・ 高齢者事業者関係：地域包括支援センター、大津市介護支援専門員協会
- ・ 障害者事業者関係：大津市障害者自立支援協議会、(社)しが夢翔会 家族支援室
- ・ 行政関係：福祉政策課、長寿政策課、障害福祉課、生活福祉課

【協議事項】

- ・ 権利擁護サポートセンターの役割
- ・ 大津市における成年後見制度の現状と課題
- ・ 2022年度の重点取組み項目について

(4) 市民向け啓発セミナー

その他の権利擁護事業等（権利擁護・成年後見に関する関連事業）

市民を対象に、権利擁護・成年後見制度の普及啓発を目的に研修会を開催しました。

当日は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、多数の参加者のキャンセルがあり、少人数での開催となりました。

【実施日】 2022年1月20日（木）14:00～16:00

【実施場所】 明日都浜大津 大津市ふれあいプラザ5階大会議室

【内容】

講演： 「成年後見制度の正しい理解、活用について」

講師： 坂口 航一郎 氏（司法書士・社会福祉士）坂口・田村合同事務所

【参加者数】 6名

(5) おおつネットワーク懇談会（おおつネット懇）

その他の権利擁護事業等（権利擁護・成年後見に関する関連事業）

成年後見に関わる専門職の運営委員による委員会を開催し、成年後見等に関する情報を共有するとともに、“おおつネット懇”の事務局の役割を担いました。

① 運営委員会

回	月日	開催場所	参加人数
第1回	6月14日（月）	オンライン	9名
第2回	7月16日（金）	大津市社会福祉協議会会議室	8名
第3回	8月18日（水）	大津市社会福祉協議会会議室	7名
第4回	11月17日（水）	大津市社会福祉協議会会議室	6名
第5回	3月25日（金）	大津市社会福祉協議会会議室	7名

② 情報交換交流会

成年後見に携わる専門職が日頃の活動を振り返り、権利擁護支援の新たな視点や気づきを目的に交流会を開催し、他士業との意見交換を行いました。

【実施日】 2021年10月20日（水）18:00～19:30

【実施場所】 明日都浜大津 大津市ふれあいプラザ5階大会議室

【内 容】 グループワーク

「コロナ禍で後見業務をすることについての難しさ、工夫していること」

「後見人等に最初受任して困ったこと」

「これから後見業務を始めるにあたって不安に思うこと」

【参加者数】 20名

3. 大津市障害者虐待防止センター

大津市受託：大津市障害者虐待防止センター等業務

(1) 大津市障害者虐待防止センター運営

定款：保健・福祉・医療に関する総合相談事業

定款：権利擁護、成年後見制度に関する普及・啓発事業

障害者虐待防止センターでは、①障害者虐待の通報受付、②養護者による虐待の防止・相談や対応、③広報・啓発活動に取り組みました。

項目	件数
① 通報・相談・届出の受理	127件
② 養護者による虐待の防止・相談や対応	2,084件
③ 広報・啓発活動	
・ 障害福祉サービス事業所に出向き虐待についての広報	11事業所
・ 事業所・団体等向け虐待防止講座（出前講座）	21回
・ 障害当事者向け虐待防止講座	5回
・ 障害福祉サービス事業所虐待防止研修会	1回（外部講師）

(2) 障害者虐待防止に関する研修

定款：権利擁護、成年後見制度に関する研修事業

市内の障害福祉サービス事業所の管理職、職員を対象に、養護者による障害者虐待の事例を交えながら、虐待防止のための取り組みや支援についての研修会を実施しました。

【実施日】 2021年11月17日（木）10:30～12:00

【実施方法】 オンライン

【内 容】 講演：「障害者虐待の背景と支援について」～抱え込まない支援とは～

講師： 曾根 直樹 氏（日本社会事業大学 専門職大学院 准教授）

【参加者数】 80名

4. 本部、権利擁護サポートセンター、障害者虐待防止センター全体

各種協議会等への委員派遣等

定款：その他の権利擁護事業等（権利擁護・成年後見に関する関連事業）

- ① 滋賀県認知症施策推進会議（1回）
- ② 滋賀県運営適正化委員会（8回）
- ③ 大津市社会福祉審議会地域福祉専門分科会（4回）
- ④ 大津市認知症・高齢者虐待防止地域支援推進会議（2回）
- ⑤ 甲賀・湖南成年後見センターばんじー法人後見受任審査委員会（1回）

5. 法人内の取り組み

（1）新型コロナウイルス感染症対策

昨年度に引き続き、「新型コロナウイルス拡大防止のためのあさがお行動指針」に基づき、感染防止の意識づけを職員全員で徹底するように心掛けました。また、感染の拡大状況に応じて、専用パソコンを用意して在宅ワークの推奨や、リモートによる内部会議なども積極的に導入しました。また、自家用車での出勤、事務所内の環境改善（仕切り版や非接触自動検温器の設置など）をはじめ、保育園や学校が休みの時には、あさがお本部の2階和室を職員の子ども達に託児所として活用してもらいました。

（2）全国権利擁護支援ネットワーク活動

加盟している全国権利擁護支援ネットワークにおいて、全国フォーラムや研修等に参加すると同時に運営を補助しました。

（3）職場委員会の活動

常勤職員で構成される広報、研修、福利厚生各委員会で次の活動を行いました。

① 広報委員会

あさがおの活動を広く知ってもらうための企画について話し合いを行いました。具体的な取り組みには至りませんでした。あさがお通信秋号（66号）において、あさがおの後見活動の特徴について、特集記事を委員会で検討し、掲載しました。

② 研修委員会

コロナウイルス感染対策を講じて、職員を対象に2回の研修を開催しました。また、昨年度から継続している「1人1冊書籍購入」を呼びかけ、読んだ感想を本部面談室の掲示板に掲載しています。



月日	内容・講師
9月7日(金)	「意思決定支援研修」 ・意思決定支援を踏まえた後見事務のガイドライン ※ガイドラインの読み合わせ
1月13日(木)	「交通安全教室」 ・交通安全に対する意識の高揚と事故防止の徹底 講師： 大津警察署交通課

③ 福利厚生委員会

集団で食事会や飲み会の開催ができない状況が続きましたが、夏には『お楽しみ袋』を、秋は『おいしいお肉弁当』を企画しました。冬も会食は断念し、安全にできる企画はないかと会議を重ねて、『ビンゴ大会&料理のテイクアウト』を開催しました。

④ 第三者委員体制プロジェクトチーム

まずは、メンバーでプロジェクトチーム立ち上げの目的と進め方を共有し、これまで明確でなかった法人の苦情解決体制のしくみを検討することにしました。議論を重ね、具体的な苦情対応の流れや苦情受付票などのツールの作成し、年度内に実際に活用することができました。一方、第三者による外部委員の設置などについては今後、さらなる議論を行っていきます。

(4) 寄付の拡大

あさがおの権利擁護活動の周知・理解を図りながら、寄付の依頼に努めました。会員でない方にも積極的に寄付の依頼を行いました。

【寄付件数】 54件

【寄付額】 699,100円

(5) 機関紙あさがお通信の発行

5月、7月、10月、1月の年4回、あさがお通信を発行しました。

(6) 会議等の開催

- ① 総会 (1回)
- ② 理事会 (6回)
- ③ 職員会議 (1回) ※新型コロナウイルス感染の関係から、定例の職員会議の体裁をとらず、議題につき必要なメンバーで適宜、開催しました。
- ④ 相談員会議 (43回)
- ⑤ 法人後見担当者会議 (10回)
- ⑥ 法人後見棚卸会議 (4回)
- ⑦ 理事長・管理職会議 (5回)
- ⑧ リーダー会議 (3回)
- ⑨ 事務局会議 (12回)
- ⑩ 弁護士相談 (11回)